

2020年度4-7月 真生会館講座 ラテン教父の世界

講師：荻野弘之（上智大学文学部哲学科教授、真生会館評議員）
時間：金曜日 19:30-21:00（全9回）

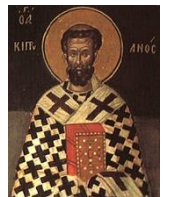
「ラテン教父」とは、2-8世紀、ローマやアフリカなど地中海世界においてラテン語で著作を残したキリスト教思想家たちの総称です。彼らの膨大な著作の一部を日本語訳で読みながら、神学・哲学・聖書解釈から教会や秘跡の理解に至るまで、キリスト教の基本的なテーマのいくつかを取り上げて考えてみましょう。

春学期は、2-3世紀、迫害と殉教の時代を背景に、キリスト教の教義や教会を作りあげていった初期教父の代表的な著作を取り上げます。有名だが、一人ではなかなか読めないキリスト教の古典的著作に接近する機会です。単に講義を聞くだけでなく、自分の目で実際のテキストを読んでみましょう。受講者同士の読後感や意見も交換します。

以前の講座の継続受講者、新規の受講者ともに歓迎。一回ごとの参加でも可能です。

予備知識： 聖書とキリスト教について、多少の基礎知識があることが望ましい。
水準： 大学の一般教養科目程度の内容。 対象： 学生、社会人、信徒、修道者
受講料： 各回1,000円、学生は無料
テキスト： 『中世思想原典集成 精選2 ラテン教父の系譜』（平凡社ライブラリー、2,400円）
各回の内容：（進度によって、内容は随時変更になることがあります。）

- ① 4/17 教父とは何か
- ② 4/24 テルトリアヌス（1）『洗礼論』
- ③ 5/08 テルトリアヌス（2）『殉教者』
- ④ 5/29 ノヴァティアヌス『貞潔について』
- ⑤ 6/12 キュプリアヌス（1）『主の祈り』
- ⑥ 6/19 キュプリアヌス（2）『教会の一致』
- ⑦ 7/03 ラクタンティウス『神の怒り』
- ⑧ 7/10 マリウス・ウィクトリヌスとプラトン主義
- ⑨ 7/17 ヒラリウス『三位一体論』



お申込み・お問合せ

一般財団法人真生会館 〒160-0016 東京都新宿区信濃町 33 番地 4（JR 信濃町駅下車徒歩1分）
Tel: (03)-3351-7121 Fax: (03)-3358-9700
E-mail: gakushu@catholic-shinseikaikan.or.jp URL: http://www.catholic-shinseikaikan.or.jp

○ 真生会館講座 「ラテン教父の世界」 申し込み事項（希望日に○）

受講日： 全回 4/17, 4/24, 5/8, 5/29, 6/12, 6/19, 7/3, 7/10, 7/17

お名前: _____

ご住所: 〒 _____

緊急連絡先: TEL _____ E-MAIL _____